



ロリポップつうしん

～布おもちゃの貸し出しをしているボランティアグループです～

NO. 5

H.25. 2月発行

おもちゃひろば

ロリポップ

神奈川県ではめずらしく大雪が降り、寒い冬となりました。インフルエンザやノロウィルスの流行もありますが、「おもちゃひろばロリポップ」は、今年度も皆さんに支えられ、暖かな春のような気持ちで、1年間続けられました。ご協力ありがとうございました。今号は、藤沢市立白浜養護学校のご協力もいただき、『新しいおもちゃができるまで』を特集します！

教室前に置いた小さなプランターで、はたまたグラウンドの一角にある大きな畑で、小学部の小さな子たちから高等部のおねえさんやおにいさんまで、白浜養護学校では野菜を育てています。さつまいも、だいこん、トマト、なす、じゃがいも、枝豆、さといも、ラディッシュ…。

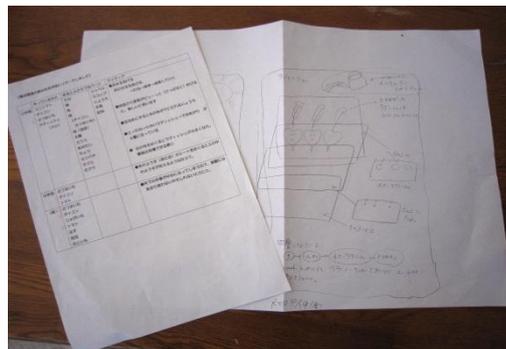
「耕して土をつくる」からスタート、苗植えや種まきをして、お水をあげたり雑草を抜いたりの世話をする学習も大切ですが、何と云ってもお楽しみは「野菜ができた！さあ収穫！」。そしてとれた野菜を調理して食べることも大きなよろこびなのです。けれど、りっぱに育つまでには長～い時間がかかるし、土の中で育っていくようすを途中で掘り起こして見ることはできないし…。園芸の学習にはわかりにくさもたくさんあります。

そこで、園芸の学習をする度に同じ布おもちゃが出てくることで、「そっか、種まきのときにもこれで勉強したっけ！今日はその続きね♪」と過去の学習を思い出したり、「土の中は見えないけど、本当はこんな風になっているんだ～！」とわかったりする仕掛けはないものか…と、日頃お世話になっているロリポップさんにご相談し、TOY工房どんぐりさんに教材を作っていただくことになりました。

まずは「二十日だいこん」の異名の通り比較的短い日数でできるラディッシュ版がお目見え♪袋になっている「土の穴」に種をまき、「できたかな？」と布をめくると「土の中」に小さなラディッシュが登場します。「まだまだ小さいね…お水をあげなきゃ！おひさまにもあてよう！」と世話をしていくと、今度はりっぱなラディッシュのできあがり～！！園芸の学習の場面だけでなくお話としても楽しめそうな仕掛けがいっぱいの、すてきな布おもちゃを作っていただき、本当にありがとうございます！

白浜養護学校教員 木村 愛子

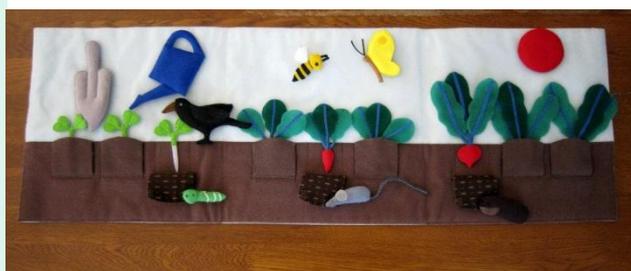
ラディッシュ絵本ができるまで



月例会で先生からいただいた参考資料を見ながらアイデアを出し合いました



TOY工房どんぐりでデザインを考え、生地を選びます。試作を重ねて完成です！



デザイン 穂苅 弓

敬称略

いかがでしたか？先生方が子どもたちの目線になり、どうやったら楽しく興味を持ってもらえるか、そんな熱い思いが形になりました。早速使っていただいています。白浜養護学校では、他にも校外学習や宿泊学習に向けた布おもちゃ、保健室の先生からは「心臓検診」をテーマに楽しく検診の練習ができるおもちゃを依頼されています。指導や工夫の中から出てくる具体的なお話は、私たちも参考になります。ロリポップとTOY工房どんぐりと連携して試作品の完成を目指しています。次号でご紹介しますね！



ロリポップ展示会 2012.5

藤沢市立白浜養護学校会議室

白浜養護学校をお借りして毎年春に行っています。今回は、児童生徒さんが通る2Fの会議室をお借りすることができました。授業の一環として、また休み時間を利用して先生と一緒に訪れ、思い思いにおもちゃに触れ楽しむ姿を見ることが出来ました。



TOY工房どんぐり展示会 2012.8

タチカワブラインド銀座ショールーム

おもちゃを購入また製作の依頼をしている「TOY工房どんぐり」の展示会は毎年夏に銀座で行っています。会員の皆さまにいただいたアンケートも展示され、来場された方も顔を近づけて熱心に読まれていたそうです。おもちゃの使い方の参考にもなりました。ありがとうございました。



太陽生命厚生財団より助成金を頂きました！

公益財団法人 太陽生命厚生財団より「平成24年度社会福祉助成事業及び研究・調査事業」の選考でロリポップの活動事業が採用され、30万円の助成金が平成24年10月に贈呈されました。

頂いた助成金はすべてTOY工房どんぐりからのおもちゃ購入費に充てて、更におもちゃの充実を図りたいと思います。白浜養護学校・地域担当の木村先生・阿部先生を中心に学校でのおもちゃの活用も活発で、試作品も現在製作をどんぐりにお願いしているところです。こども達のツボにはまるおもちゃがこれからも沢山生まれていくと嬉しいです。(西村)

お知らせ

おもちゃの貸出期間を1ヶ月から3ヶ月に変更させていただきました。

年度の途中にもかかわらず、スムーズに移行できました。ありがとうございました。一つには、継続希望のおもちゃが多く、長く使っていただきたかったこと、スタッフと取りに来ていただいている会員さんの負担軽減もありました。しかしながら、3ヶ月貸し出しでのデメリットもあります。今後もご期待に添えるように考えていきたいと思えます。ご意見などありましたらいつでもお知らせください。

1月～3月 4月～6月

7月～9月 10月～12月

となります。リクエストは前月20日までです。

編集後記

ロリポップの月例会に白浜養護学校の地域支援の先生が参加してくださり、今年もニーズにあったおもちゃが出来上がりました。ご要望のすべてが製品化するわけではないのですが、子ども達に直接かかわる先生や保護者の声は貴重なものです。子ども達の笑顔はステキですよ。笑顔の輪が広がるように、被災地支援も引き続きニーズがあれば続けていきたいと思えます。

(小林)